

カブトムシ

にまつわる 宮崎トピックス!



ホームセンターやスーパーでも、虫カゴや虫捕り網が並びはじめ、本格的な夏の訪れがやってきました! もちろん「カブトムシ」もこれからがシーズン。見て、採って、飼育して。ほかの昆虫に比べて、さまざまなかたちで楽しめるのもまた醍醐味です。今回は、そんな宮崎のカブトムシにまつわるトピックスをご紹介します。



カブトムシの宮崎トピックス

1 宮崎のカブトムシ、**繁華街以外**ならどこでも**採れる!**?



2 **世界記録**を保持する、宮崎在住の「**ヘラクレスオオカブト**」フリーダー



3 宮崎で監修されたヘラクレスオオカブトの**"ガチャガチャ"**が今夏誕生(フィギュア)



4 来館者が**増えつづける**「カブトムシ」展が今夏も開催!



変化する、カブトムシと子どもたちの関わり方

毎年夏休みに「カブトムシ・クワガタムシ展」を開催していますが、実は来館者は年々増えています。教えてくれたのは、生き物の展示やイベントを行う「大淀川学習館」の日高謙次さん。いまの子供たちは、ゲームにスマホなどさまざまな娯楽があり、関心が薄れているかと思いきや、いまなお衰えないカブトムシ人気! 一方で、カブトムシと触れ合った経験のない、子どもたちも増加傾向に。そういった背景も踏まえ、近年は触れ合いコーナーのスペースを

宮崎発のカブトムシが世界を魅了!

宮崎のカブトムシを語る上で、欠かせない人物と言えは河野博史さんです。そのトピックス2で紹介している、ヘラクレスオオカブトのフリーダーです。河野さんはなんと「飼育されたヘラクレスオオカブトの最大個体」で世界記録を2度達成。さらに世界記録タイの181mmのヘラクレスオオカブトを育てる、カブトムシ界のレジェンド的存在です。181mmとは、通常のカブトムシの約3倍。自然界では見ることのできない、スケール感です! ちなみに河野さんが育てたヘラクレスオオカブトは、最高で58万円の値がついたことも。「実はカブトムシは好きじゃなくて(笑)。1980円のヘラクレスの幼虫をスーパーで見つけて、ネットで販売したら売れるかも(笑)」と始めたのがきっかけです。カブトムシを育てたことも、知識もゼロ。↓

ースを拡張しているとか。

でもトピックス1を見てみてください。日高さんいわく、「宮崎のカブトムシって、繁華街以外なら実はどこにでもいるんです」

「宮崎のカブトムシって、繁華街以外なら実はどこにでもいるんです」病院やコンビニの外灯に集うカブトムシ、見覚えがありますよね? カブトムシ山奥のイメージですが、実は「人が住んでいるところが好き」な昆虫。伐採した木の枯葉だったり、畜産のフンなど、人の手が加わった「自然を好むそう。自然がごく身近にある宮崎だからこそ、カブトムシ採集にも適した環境といえます。実は、いまの子どもだからこそ、楽しめる」

約12年前から始めたフリーダー業ですが、いまではカブトムシ部屋が4つ、オス・メスあわせて、2000匹を育てるまでに!

そして、知らなかったからこそ、良かったことももあるそう。もともとは農家だった河野さん。通常の飼育には使用しない、農業用の肥料やかくはん器を使用して、幼虫の寝床(マット)を手づくり。農業からヒントを得て、河野さん流の育て方を模索し続けてきました。

現在、オークションやブログなどを通じて、情報を発信している河野さん。カブトムシを飼う習慣がない、外国の方からも反響が寄せられ、海外のイベントに出演したことも!

「夏に虫カゴを持って、昆虫採集をする日本の習慣は珍しいんです。海外の方から『気持ち悪い』といった(笑)、コメントもくるけど、興味を持ってくれる方が多い。日本の中の宮崎、さらに延岡から、カブトムシの魅力を発信できれば」と今後の豊足を語ります。

実際、さまざまなメディアに登場する際、肩書きには「宮崎県延岡市」の文字が。ちなみに、河野さんのヘラクレスオオカブト、延岡市のふるさと納税の返礼品なんです!

ヘラクレスオオカブトのフィギュアの「ガチャガチャ」。コチラもなんと、河野さんの監修で、6月27日(木)から全国に設置予定。約175mmの迫力の大きさに模様、毛並みまで徹底的に再現! イオンモール宮崎などで、そのリアルすぎるフィギュアに出会えるそうです。

大人も子どもも、はたまた海外の方まで。年齢を問わず、時代が変わっても、人々を魅了し続けるカブトムシ。見て、触れて、飼育して。今年の夏、カブトムシの魅力にぜひ触れてみてください。

取材協力



Hiroka D.H.H. World
かわのひろぶみ
河野 博史さん
Twitterアカウント
@hiroka_world

延岡市在住のヘラクレスオオカブトフリーダー。独学でヘラクレスを育て、世界記録を2度達成。クワガタカブトムシの専門誌「BE-KUWA」でのコラム執筆や、各種イベント・講演会でも活躍中。



大淀川学習館
ひだか けんじ
業務係長 日高 謙次さん

大淀川学習館の人気企画展「カブトムシ・クワガタムシ展」の担当。企画展にむけて日高さん自身が、カブトムシ採集に出かけることも。小さいころから昆虫好きで、いまハマっているのは「カミキリムシ」。

Event

開館25周年 夏の特別企画展
森の生き物と仲良くなろう!
カブトムシ・クワガタムシ展

- 日時 : 6/29(土)~9/16(月・祝) 9:00~16:30
- 場所 : 大淀川学習館 2F 学習室 (宮崎市下北方町二反五瀬5348-1)
- 問合せ先 : 0985-20-5685

大淀川流域や世界のカブトムシ・クワガタムシを見て、触れられる!
7/27(土)はカブトムシの木登り大会(要事前申し込み/先着100名)も。くわしくはHPをチェック。

